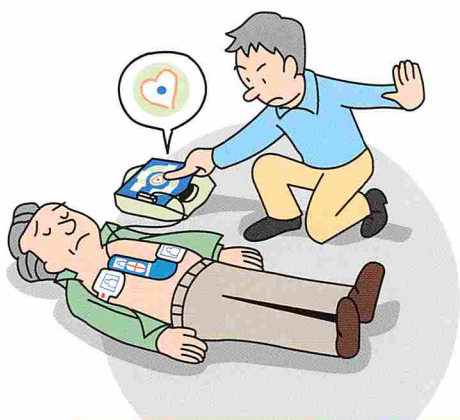


目の前の命を「突然死」から救うために 「胸骨圧迫」という言葉を覚えてください。

突然死の原因の多くは心室細動（心臓がけいれんし、血液を送り出せない状態）。
救命のためには、けいれんを止め、心臓から血液を送り出させ続けることが必要です。

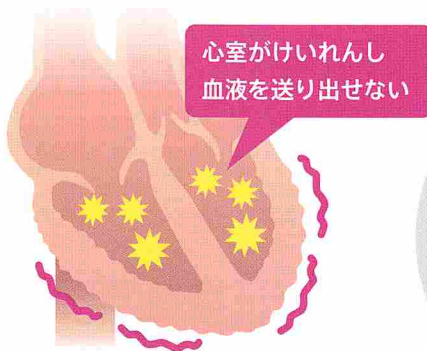


AEDの電気ショックで
けいれんを止める。

AEDによる解析の結果、
電気ショック適応となるのは、
心停止傷病者の約50%

(※注：裏面ご参照)

心室細動



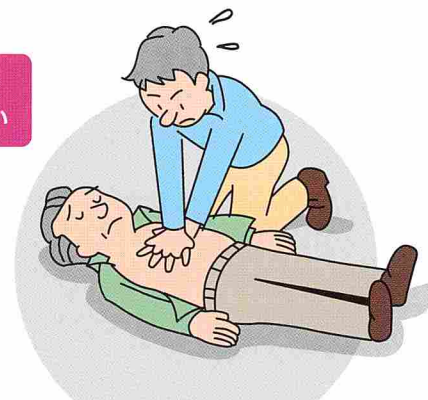
心室がけいれんし
血液を送り出せない

AED電気ショック
が必要か？

必要
なし
50%

胸骨圧迫が
必要か？

必要
100%



胸骨の上から心臓を圧迫し、
ポンプのように血液を送り出す。
(胸骨圧迫=心臓マッサージ)

胸骨圧迫は全ての
心停止傷病者への実施が必要

適正な胸骨圧迫とは？

日本蘇生協議会ガイドライン 2015 による
胸骨圧迫の推奨値

深さ 成人は約5cm (6cmを超えない)

テンポ 100～120回/分

適正な胸骨圧迫は、決して簡単ではありませんが、
ZOLL® AED Plus®の胸骨圧迫ヘルプ機能が、適正なレベルに
誘導します。勇気を出して、胸骨圧迫を実施して下さい。

ZOLL® AED Plus®の胸骨圧迫ヘルプ機能



音声とディスプレイで
胸骨圧迫を適正な
レベルに誘導します。

分かりやすい
音声案内



もっと強く
押し続けてください!!!

視認性が良い
ディスプレイ表示

ツワデン 00 01:28
モトツヨク
オシテクダサイ

1 突然死の原因

「突然死」は発症して24時間以内の死亡と定義されており、その原因の6割以上は心臓に起因し、そのうち約8割が心室細動によるものといわれています。

2 心室細動とは

心臓は、正常時には、秩序だった電気刺激により、リズムカルに心筋が収縮し、正常な拍動が保たれますが、心室の様々な部位で電気信号が発生し、秩序だった電気刺激が阻害され、正常な収縮が出来なくなった状態が心室細動です。いわば、心臓がけいれんを起こした状態で、血液の送りができなくなり、直ちに処置をしないと突然死につながります。

3 心停止とは

心停止とは、心室細動などが原因で、心臓がポンプ機能を失い、血液を送り出せない状態です。心停止の傷病者は、意識を失い、呼吸が出来ない状態に陥ります。

4 AEDの役割

AEDは、傷病者の心電図を自動的に解析し、電気ショックが有効な場合には、電気ショックを実施し、心臓の細動を止める(除細動)医療機器です。電気ショックにより、異常な電気信号を一旦リセットすることにより、心臓のけいれん状態を止め、心臓の正常な拍動を回復させます。

5 電気ショックの適用対象

AEDが心電図を解析し、電気ショックの実施が有効であると判断するのは、「心室細動」と「無脈性心室頻拍」(拍動が早すぎて血液を送り出せない状態)です。いずれも心臓の電気信号の異常が原因ですので、異常な状態をリセットする電気ショックの適用対象と判断されます。しかし、電気信号そのものが停止した状態の「心静止」(「心停止」とは異なります)や電気信号は正常でも心筋が正常に収縮していない「無脈性電気活動」の場合には、電気ショックは有効ではないと判断され、「電気ショックは必要ありません」とのアナウンスが流れます。その割合は約50%との研究結果が発表されています。(※注)このような傷病者でも、胸骨圧迫(=心臓マッサージ)を行って、体外からの圧迫で、心臓から血液を送り出し続けることが必要ですし、その結果、電気ショックの適用対象の状態に移行することもありますので、胸骨圧迫は極めて重要です。

6 胸骨圧迫の役割と効果

胸骨圧迫は、胸骨の下半分(ほぼ胸の真ん中)を圧迫することで、心臓を体外から圧迫し、血液を送り出す処置です。適正な胸骨圧迫を実施することで、救命率が大幅に改善する他、①脳への血流の維持による後遺症の低減、②血液が心臓内に充満することによる心臓肥大の防止、③心筋への血流の維持による心静止の防止などの効果が期待できます。

7 ZOLL® AED Plus® 胸骨圧迫ヘルプ機能

質の高い胸骨圧迫は、救命率の向上につながる一方、必ずしも容易ではなく、リアルタイムでのフィードバック機能が胸骨圧迫の質の向上の為に有効であることは、米国アリゾナ州メサ市で行われた臨床研究で実証されています。ZOLL AED Plusのパッドには、センサーが内臓されており、胸骨圧迫の深さを計測し、深さが5cmに満たない場合には、「もっと強く押ししてください」というメッセージが音声とともにディスプレイに表示されます。(5cmを超えると「胸骨圧迫は有効です」のメッセージに変わります。) ZOLL AED Plusは、この胸骨圧迫ヘルプ機能により、電気ショックに加えて、胸骨圧迫をアシストし、救助者の救命行為をトータルでサポートするフル・レスキュー AEDです。

(※注)ショック不要割合：研究論文

60% : M Eisenberg, T Mengert. "Cardiac Resuscitation." The New England Journal of Medicine. 2001; 344:1304-1313

49% : M Fredrickson, J Herlitz, J Engdahl. "Nineteen Years' Experience of Out-of-Hospital Cardiac Arrest in Gothenburg - Reported in Utstein Style." Resuscitation. 2003; 58:37-47

52% : GH Bardy, KL Lee, DB Mark, JE Poole, WD Toff, et.al. "Home Use of Automated External Defibrillators for Sudden Cardiac Arrest." New England Journal of Medicine. 2008;351:644.

医療機器承認番号：22200BZi00015000

一般名称：非医療従事者向け自動除細動器

販売名：ZOLL AED Plus 半自動除細動器

高度管理医療機器 特定保守管理医療機器

■AEDは救命処置のための医療機器です。

■AEDは不測の事態が発生した時及び譲渡時、設置場所が変更となった時には製造販売業者または販売業者まで速やかにご連絡ください。

■AED設置者及び管理者は品質保証及び安全管理のため、以下の内容の確認をお願いします。

- ・ご使用前に取扱説明書及び注意書きをよくお読みの上、正しくお使いください。
- ・添付文書は必ずお読みください。
- ・製造販売業者の推奨する保守点検を行い、いつでも使用できる状態に管理してください。
- ・AEDのインジケータや消耗品の有効期限など日頃から点検してください。
- ・電極パッド、バッテリーには交換期限があるため、「AED消耗品交換期限」タグを本体またはソフトケース等のわかりやすい位置に貼り、交換期限の確認及び期限内の交換は確実に実施してください。
- ・電極パッドは再使用禁止であり、使い捨てです。

【選任製造販売業者】

旭化成ゾールメディカル株式会社

TEL ☎ 0800-222-0889 (旭化成 AED コールセンター)

〒105-0003 東京都港区西新橋2-1-1 興和西新橋ビル

tel.03-6205-4544 fax.03-6205-4923

www.ak-zoll.com

【外国特例承認取得者】

ZOLL Medical Corporation (米国)